



四 気 折 々

四気＝川越中校訓「やる気 ほん気 こん気 げん気」

川越町立川越中学校
学校だより 第2号
平成31年4月26日



平成から令和へ

4月8日（月）に始業式と入学式で新年度をスタートしたところ、時が経つのは早いもので、ゴールデンウィークが明けると新たな月とともに新たな時代を迎えることとなります。2, 3年生には始業式で、1年生には入学式で「令和」について話したことを、全校生徒のみなさんがしっかり覚えていてくれることをうれしく思います。それは、この3週間、楽しい雰囲気の中、真剣に取り組み、全員が安心して生

活できる学校づくりに励んでいる姿を確認することができたからです。その姿は、先生方の綴る学級通信や学年だよりからも知ることができました。このように、新たな環境の中で落ち着いて過ごすお子様をしっかり支えていただきます保護者の皆様に感謝申し上げます。また、19日（金）開催の説明会・授業参観及びPTA総会にはお忙しい中、多くの方にご来校いただきありがとうございました。学校生活全般の様子は、参観日当日にご覧いただいた通りです。平成最後のこの3週間、時折トラブルは発生したものの、生徒同士のよりよいコミュニケーションで解消していく頼もしい姿を見ることもできました。

「令和」になりまして、お子様の健やかな成長を願い、本校教職員は指導してまいりますので、保護者の皆様のご支援ご協力を引き続きお願いいたします。



あれっ!?

2, 3年生のみなさんは5月の予定を見て、「あれっ!?!」と思ったのではないのでしょうか。そうです。5月のどの日を探しても「中間テスト」と記載された日がないのです。改元に伴う10連休、そして、連休明け4日間の家庭訪問。5月下旬に3年生は修学旅行を、2年生は職場体験学習を、そして、6月中旬に1年生は自然教室を実施します。この過密スケジュールの中、少しでもみなさんの負担を増やすことのないよう、先生全員で話し合っただけのことなのです。当然、授業で学習した内容の「ふりかえり」を、中間テストに位置付けていた人は、不安を感じていることでしょう。しかし、心配しないでください。教科ごとに、一区切りの学習を終えた時、「ふりかえり」ができるよう、単元テスト等を必要に応じて実施します。また、通知表の評価・評定が期末テストだけでついてしまうのではないかと不安に思う人もいることでしょう。それも心配ありません。評価・評定は、定期テストだけでつくものではありません。先生方は普段の授業の様子から、一人一人の強み・弱みを見取り、シラバスを基準として評価しています。最後に、みなさんへのお願いです。中間テストがないわけですから、その分、授業で学習した内容を定着させるために、家庭学習の時間を毎日しっかり確保してください。

さて、みなさんの周囲にいる大人を見てください。ほとんどの大人は定期テストなど受けてはいません。私自身も校長としての定期テストなどは受けていません。大人はテストがなくても、自ら創造した「めあて」に向かって進み、その都度「ふりかえり」、新しい自分を見つけ、成長していくのです。川中生にはそんな立派な大人になってほしい。